

# 森の学校 だより

富士山、福島、広島の3地区で、森・人・地域を育てる10年間のプロジェクト vol. 25

## Profile

渡辺 ゆうか(わたなべ ゆうか)

高校卒業後渡米、カリフォルニア州立ピュート・コミュニティ・カレッジ卒業後、多摩美術大学美術学部環境デザイン学科卒、都市計画事務所勤務。妻有アートリエナーレ2003、拡張版東京藝術大学曾我部ゼミメンバーとして参加以降、美術、建築、街、日常を横断する制作、プロジェクトに携わる。デザイン修行中に交通事故に遭遇して以来、デザインの概念が一変。現在、FabLabを通じたクリエイターの新しい働き方、まちづくりの可能性を実践しながら研究している。慶応義塾大学SFC訪問研究員。



「“つくる人を、増やす”」

～ファブラボ鎌倉  
(FabLab Kamakura)  
マネージャー  
渡辺 ゆうかさん～

## 今回のゲスト

デザイナー視点で“モノづくり”に新しい風を吹き込むファブラボ (FabLab)。デジタルとアナログが融合したユニークな取り組みをファブラボ鎌倉のマネージャーである渡辺ゆうかさんにお聞きしました。

### Q1. ファブラボ (FabLab) とは？

ファブラボとは、3次元プリンタやカッティングマシンといった先端工作機械の普及によって実現される「パーソナル・ファブリケーション」(＝個人的なものづくり、多品種少量生産型デザイン)の可能性を、市民や様々な人と共同で開拓していくための実験工房です。世界30カ国以上にネットワークを持ち、日本では筑波・鎌倉の2ヶ所に公式ファブラボがあります。

### Q2. ファブラボ鎌倉 (FabLab Kamakura) は築120年の蔵を拠点にしていますね。

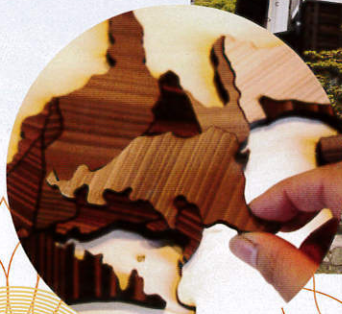
“蔵”という独特の空間に加え、鎌倉という歴史を持つ町にあることがファブラボ鎌倉のベースになっています。ファブラボ鎌倉はそうした環境のもと、大学との連携(＝リサーチラボ)、地域への開放(＝コミュニティーラボ)、モノづくりの技術の伝承(＝インキュベーションラボ)の3つの機能を併せ持っています。

### Q3. モノづくりの枠に留まらないユニークな活動を展開されていますね。現在進行中の活動を教えてください。

ファブラボを体現する活動に「結のファブ」があります。地域住民向けの週1回のオープンなモノづくり工房で、慶應大学田中浩也研究室と連携して実施しています。参加者は小学生からおじいちゃんまで様々です。「町医者スタイル」と呼ぶ方式で、参加者の作りたいイメージを丁寧に聞き出しながら形にしています。先日は、天文学を修めた初老の男性が「ピタゴラスの定理を表現した知育玩具を作りたい」とやって来られ、一緒に話しながら玩具を制作するプロジェクトが始まりました。デザイナー視点を入れることで、参加者自身が「自分でもつくれる」という実感を持ってもらうことを大切にしています。

### Q4. いろんな人や団体と協働されていますが、連携する際に大切にしていることはありますか？

パートナー同士のおもいの共有が一番だと思います。一方がコントロールされてということを感じた瞬間、受動的になり、プロジェクトは推進力を失います。いかに自分事としてプロジェクトに取り組む体制を作るかがプロジェクト成功のカギのような気がします。



ろうきん森の学校全国事務局  
NPO法人ホールアース研究所  
〒419-0305 静岡県富士宮市下柚野165  
TEL: 0544-66-0790  
FAX: 0544-67-0567  
E-mail: forest@wens.gr.jp  
HP: http://wens.gr.jp

# 富士山地区

## 柚野エリア

# 芝川はカヌーにマスのつかみ取り！ 7月1日は待望の富士の山開き



### 川遊び

夏休みになる富士山地区に流れる清流・芝川でカヌーや川遊び、マスのつかみどりをを行う子どもたちの笑顔で溢れます。



### アイガモ

5月に田んぼに放されたアイガモ君たち。雑草をムシャムシャ食べつつ、稲と一緒に成長しています。秋においしいお米ができるのが楽しみです。

## 静岡県労働金庫 新人職員研修

4月初旬、入社したての静岡県労働金庫の新人職員に向けた研修をろうきん研修所富士センターで行いました。森の学校の活動紹介後、アイスブレイクゲームで雰囲気をはぐくみます。前半は森の学校で整備した人工林の中で、チームビルディング。解決困難な課題に、体力と精神力とチームワークを駆使して取り組みます。同僚の新しい一面が見えたり、自然と笑顔で協力ができたりと、絆を深めることができました。後半は、室内でグループワークトレーニング。コミュニケーションや、グループ内での自分の役割など、自分と他者の理解が促進されました。新人職員たちは1日の研修の中で、業務に活かせる大きな学びを得たようです。今後も研修プログラム等新たな取組を進めていきます。



### 富士登山

日本一の山・富士山は7月1日の山開きから2ヶ月間で30万人の人が頂上を目指します。ホールアースでは富士宮口からの登山のガイドをしています。

### 里山つなぎ隊 (竹林編)

富士山地区では、周辺地域の困りごとを解決のため放棄竹林整備を毎月行なっています。4月は地元の子供や高校生や庭師、天竜のキコリなど幅広い年齢層＆業種の方が参加してくれました♪1日目は、お寺の竹林から切った竹の搬出。2日目は、キコリや庭師からプロの技を教してもらい、竹を伐採しました。1泊2日のつなぎ隊の醍醐味は「夜の懇親会」！ツクシやカラスノエンドウなどの野草料理や、夜桜鑑賞などをし、夜遅くまで盛り上がりました。参加者からは「地域の人と交流しながら楽しく出来るのがつなぎ隊の良いところ」等感想が寄せられました。あなたも一度、「人と地域をつなぐ」里山つなぎ隊に参加してみませんか？

## 活動 予定



### 「里山のようちえん」

日時：7月21日(土)～22日(日)  
場所：ホールアース自然学校  
対象者：3歳～6歳(未就学児)とその保護者  
参加費：大人13,000円  
子ども9,000円



隔月で行う食育プログラム「里山のようちえん」7月は清流芝川での川遊び、かかしづくり、夜の生き物観察、大豆の移植と盛りだくさんです！

# 福島地区

## 湯ノ岳エリア

# 歴史ある石森山の遊歩道、近隣には花咲き乱れるフラワーセンター!

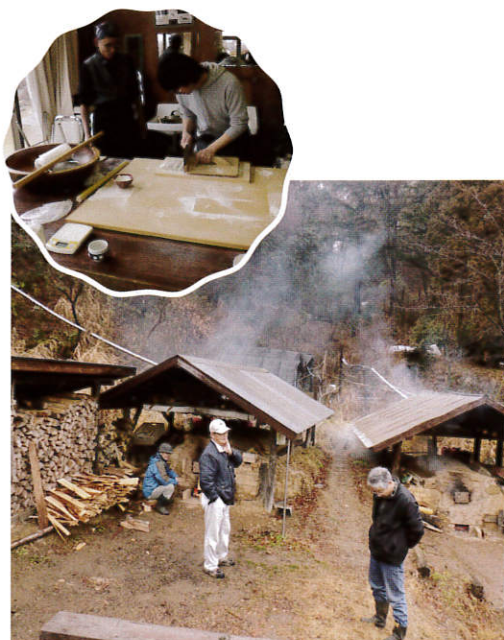
### 石森山生活環境保全林

いわき市の中心より車で約10分、湯ノ岳山荘より30分のところに約85haの石森山生活環境保全林があります。ここには10コース11kmの遊歩道が整備されており四季折々楽しむことができます。遊歩道の所々で約2千万年前に海底火山の活動で生じた堆積物が隆起した凝灰角礫岩を見ることができ、石森山の歴史を偲ぶこともできます。林道脇駐車場から10分弱で標高218mの絹谷富士に登ることもできます。頂上の展望は360度あり、東に太平洋、西に阿武隈高地の山並みを望むことができます。保全林の南側に隣接したところはいわきフラワーセンター(26ha)があり、ここでは四季の花々が咲き乱れ温室では珍しい熱帯植物等も見ることができます。



## ろうきん森の学校 自然観察会

1月22日(日)の自然観察会は、あいにくの雨で観察コースの足場が悪かったことから、初参加者を対象に長靴を履いてもらって観察会を実施しました。岩の上に生えていた鮮やかなコケが印象的で、雨の日ならではの発見でした。その後、炭焼きやソバ打ちも未経験者を対象に実施してもらいました。慣れない手つきでしたが、初めての手打ちソバも無事出来上がりました。ソバの他に湯ノ岳産のキノコを利用したキノコごはんとかキノコ汁。それにキノコ、サツマイモ、玉ネギ等のてんぷらを参加者に作ってもらいました。天気はあいにくでしたが、大満足の観察会となりました。



## ろうきん森の学校いわき復興支援プログラム

5月19日(土)に、地元ろうきん関係者や家族を対象とした、ろうきん森の学校いわき復興支援プログラムを実施しました。当日はろうきん森の学校3地区(福島地区、富士山地区、広島地区)のメンバーに加えて、労働金庫連合会のスタッフも応援に駆けつけていただき、盛況のうちに終了することができました。(詳細は体験レポートをご覧ください)



## 活動予定



### 「自然観察会、ネイチャークラフト、野外料理体験」

日時:8月26日(日)  
9:00~12:00

場所:湯ノ岳山荘  
対象者:誰でも  
参加費:500円



自然観察会は森の中の生き物の観察を中心に行います。ネイチャークラフトは森の手入の結果でできた材料を利用して、いろいろなものを製作してもらいます。野外料理については湯ノ岳の畑の作物を中心に体験をします。

# 広島地区

# ナデシコジャパンでお馴染みの 撫子、美しい野花の季節です!



## オミナエシ(女郎花) オミナエシ科

草原によく見られ、真黄色の花弁がよく目立ち奇麗ですが、敗醤臭(醤油の腐った臭い)が強いため切り花には不向きようです。



## カワラナデシコ(撫子) ナデシコ科

河原に限らず山野に普通に見られます。「ナデシコジャパン」ですっかりお馴染の花となりました。



## キキョウ(桔梗)

モデル林ゾーン

里山のどこにでもあった花。青紫の花がよく目立つ。今では希少で「RDB(レッド・データ・ブック)」に掲載されています。

里山再生ゾーン

万代池

あおぞら広場

生物多様性ゾーン

森林学

## レイリーダー養成 ユースキャンプ



3月25日(日)~27日(火)の2泊3日で「レイリーダー養成ユースキャンプ」を開きました。広島県内の大学生12名が参加し、子どもとの関わり方やアウトドアスキル、安全管理、体験学習法などについて、理論と体験の両面から学び合いました。大学の学生との交流はとても刺激になる。「将来教職につきたいので、子どもとの関わり方について参考になる部分がたく

さんあった」など、好意的な感想をたくさんいただきました。参加した学生たちは、今後ろうきん森の学校で行われる子どもキャンプなどのスタッフとして、経験を積みながらスキルアップを目指していきます。

## 森のカフェ～早春編～



3月20日(火・祝)、森の学校では恒例の森のカフェ～早春編～が開催されました。森の学校は、ようやく雪が溶け、春はまだ遠い気配でしたが、親子連れなど15名の参加者は、ダッチオーブン、BBQ、燻製と、

アウトドアならではの大胆料理の数々に挑戦。燻製では、参加者が思い思いに持ち込んだ食材に対して、簡単なスモークの方法を講師から教わるなどしながら、みんながホストであり、ゲストでもあるアウトドア料理のフルコースを楽しみ、お腹も気持ちもいっぱいの日を過ごすことができました。



# 私

## にも出来る事

### 「森にかかわる達人」

渡辺 ゆうかさんのお話は、まだまだ続きます！

自分の身の回りで使うものを

**自分でつくる**

#### Q5. 今後の事業の展望は？

インターネットの普及でいろいろな職業が生まれ、多様な働き方が可能になりました。デザイナーは自分がモノづくりをすることももちろんのこと、前述の「結のファブ」のように「モノをつくる」人をサポートする役割も大きくなっていくでしょう。「つくる人を育てる」というのはファブラボのミッションのひとつだと捉えています。また、ユーザーがデータに直接触れられる時代になったからこそ、素材へアプローチできる段階に入ってきました。今までにない、素材の育成を含めたデザインの生態系をつくることを目指しています。



#### Q6. 私たちにできることは？

“自分の身の回りで使うものを自分でつくる”ということにぜひ取り組んで欲しいと思います。ただ、一般の人はどこで材を手に入れるかも、どう加工するかもわからない。ファブラボがハブとなって、例えば、ろうきん森の学校の富士山地区と連携し、静岡の間伐材を販売したり、それを加工できる場を提供することで、森づくりとモノづくりが一通貫をつなげることが出来ます。表札でも、ペン立てでも、まずは小さなものからでいいので、“自分で作る”という行為を通じてその素材を育んだ環境への関心が高まるのではないのでしょうか。

#### ■渡辺さんのおススメ情報

【ファブラボとの連携プログラム】

大学生・若手クリエイターを対象とした木育プログラム  
ファブラボ鎌倉とホールアース研究所が連携し、ろうきん森の学校富士山地区のサイトでの間伐体験と、鎌倉「結の蔵」でのその素材を使ったモノづくりワークショップを2012年秋から行います。

※募集・プログラムの様子はろうきん森の学校ホームページにて



全国3地区の「ろうきん森の学校」共催による自然体験イベントが、5月19日福島県いわき市で開催されました。震災復興でがんばっている地元の方々と一緒に自然とのふれあいの大切さや楽しさを再認識しました。

五月晴れに青葉が輝く好天に恵まれたいわき市の21世紀の森公園。「震災を通じて自然とともに生きることの大切さを再認識した」という「いわきの森に親しむ会」松崎理事長の呼びかけで実現した「ろうきん森の学校」3地区協働イベントでした。地元の東北ろうきんいわき支店や労福協の方々も応援に駆けつけてくれました。労働金庫連合会など中央機関からは15名が家族連れで参加、用意された様々なプログラムを楽しみました。森の観察会では、若葉や花の香りを体験しました。木工教室では森の素材を使った木の実のブローチ作り親子で奮戦。広島からは間伐した竹を使ったスタードーム作りの実演、富士山からは富士宮焼そばの提供もありました。家族の絆、地域の絆、そして人と自然との絆の大切さを感じた一日でした。放射能の汚染にも不安を感じる地元の方々の生の声に触れ「震災からの復興とともに自然環境の再生が長期にわたる課題となると痛感しました」との感想も寄せられました。



クラフトづくり



森の香り体験

# ろうきん森の学校 活動予定

※ 下記以外にも、毎週木曜日は平日作業隊による里山整備等の活動を行っています。平日作業隊の参加は自由で参加費もありませんが、初めての方はお問い合わせ下さい。

## 富士山地区

- 柚野エリア
- 田貫湖エリア
- 御殿場エリア

## 福島地区

- 湯ノ岳エリア
- 岩出・好間・藤原エリア

## 広島地区

6月	<p>おいしい里山物語</p> <p>日程 6月16日(土)</p> <p>内容 鱒のつかみ取りと釣竿づくり魚釣り</p> <p>対象 3歳~大人</p> <p>費用 大人3,500円、子ども2,000円</p>	<p>里山つなぎ隊</p> <p>日程 6月16日(土)~17日(日)</p> <p>内容 竹林整備と竹堆肥づくり</p> <p>対象 18歳以上</p> <p>費用 2,000円</p>	<p>日程 6月17日(日)9:00~12:00</p> <p>内容 自然観察会、森の手入れ体験、野外料理体験</p> <p>対象 どなたでも参加できます 費用 500円</p> <p>定例作業 (誰でも参加できます。当日9時、現地集合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日...森林整備</li> <li>■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日...農作業</li> <li>■ 第1、第3日曜日...調査</li> <li>■ 第2、第4土曜日...自然体験プログラム勉強会</li> </ul>	<p>日程 6月3日(日)</p> <p>内容 第1回わくわく探検隊</p> <p>対象 小学校4年生~中学生</p> <p>費用 通年で一人30,000円</p>	<p>日程 6月30日(土)</p> <p>内容 森の学校下草刈&amp;交流会</p> <p>対象 18歳以上のボランティア</p> <p>費用 交流会のみ1,000円</p>
	<p>里山のようにえん</p> <p>日程 7月21日(土)~22日(日)</p> <p>内容 かかし作りと川遊び、大豆の移植</p> <p>対象 3~6歳とその保護者</p> <p>費用 大人13,000円、子ども9,000円</p>	<p>自然学校講座・森と暮らしのコース</p> <p>日程 7月28日(土)~29日(日)</p> <p>内容 階段の制作</p> <p>対象 18歳以上</p> <p>費用 年間コース</p>	<p>日程 7月22日(日)9:00~12:00</p> <p>内容 自然観察会、炭焼き体験、野外料理体験</p> <p>対象 どなたでも参加できます 費用 500円</p> <p>定例作業 (誰でも参加できます。当日9時、現地集合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日...森林整備</li> <li>■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日...農作業</li> <li>■ 第1、第3日曜日...調査</li> <li>■ 第2、第4土曜日...自然体験プログラム勉強会</li> </ul>	<p>日程 7月8日(日)</p> <p>内容 第2回わくわく探検隊</p> <p>対象 小学校4年生~中学生</p> <p>費用 通年で一人30,000円</p>	<p>日程 7月28日(土)</p> <p>内容 第3回森の妖精くらぶ</p> <p>対象 未就学児童及び保護者</p> <p>費用 交流会のみ1,000円</p>
	<p>※夏休み期間中、富士山地区では子ども向け、親子向けのキャンプを多数実施しています。詳しくはHPで</p> <p><a href="http://wens.gr.jp">http://wens.gr.jp</a></p>		<p>日程 8月26日(日)9:00~12:00</p> <p>内容 自然観察会、ネイチャークラフト、野外料理体験</p> <p>対象 どなたでも参加できます 費用 500円</p> <p>定例作業 (誰でも参加できます。当日9時、現地集合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日...森林整備</li> <li>■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日...農作業</li> <li>■ 第1、第3日曜日...調査</li> <li>■ 第2、第4土曜日...自然体験プログラム勉強会</li> </ul>	<p>日程 8月7日(火)~9日(木) &lt;2泊3日&gt;</p> <p>内容 第3回わくわく探検隊</p> <p>対象 小学校4年生~中学生</p> <p>費用 通年で一人30,000円</p>	

**Information**  
 NPO法人ホールアース研究所  
 〒419-0305 静岡県富士宮市下柚野165  
 TEL:0544-66-0790 FAX:0544-67-0567  
 E-mail: forest@wens.gr.jp  
 HP: <http://wens.gr.jp>

**Access**  
 電車: JR身延線「西富士宮駅」よりタクシー15分  
 車: 東名高速道路富士I.C.より西富士有料道路経由40分



**Information**  
 NPO法人いわきの森に親しむ会  
 〒970-8326 いわき市常磐藤原町湯の岳2湯ノ岳山荘内  
 TEL:0246-44-3273 FAX:0246-44-3273  
 E-mail: yunodake@gray.plala.or.jp  
 HP: <http://www.16.plala.or.jp/goan/>

**Access**  
 電車: JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分  
 車: 常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分



**Information**  
 NPO法人ひろしま自然学校  
 〒733-0004 広島市西区打越町11-8-207  
 TEL:082-237-1163 FAX:082-237-8863  
 E-mail: nk2002@mac.com  
 HP: <http://www.hs-gakkou.jp/Access>

**Access**  
 電車: JR山陽新幹線「広島駅」よりバス60分  
 車: 広島自動車道広島北I.C.より20分



## 樹になる話



## 国花で見るオリンピック

間もなく開幕するロンドンオリンピック。各国の国旗と国歌を見聞きすることが多くなりますが、「国花」があるのをご存知でしょうか。国によって定められ方は違い、また必ずしも花ではなく、樹木・草などが指定されることもあります。開催国イギリスのイングランドのバラ、スイスのエーデルワイスなどお馴染みです。カナダは国旗にも描かれているサトウカエデ(メープルシロップが採れます)だとか。意外な花・樹木が国花になっていますよ。

## ろうきん森の学校は...

日本の里山再生をテーマに、労働金庫連合会の50周年記念社会貢献活動として、NPO法人ホールアース研究所が主管で行う、森林環境教育事業です。2005年度より10年間にわたり富士山、福島、広島の全国3地区で同時展開しています。